

書き初め会・書き初め展

国語部 高野 さおり

新年を迎え、日本の伝統文化である「書き初め」に、今年も全校で取り組みます。

子供たちは、国語科の学習や冬休みの課題で書き初めの練習に取り組んできました。1・2年生は硬筆、3～6年生は毛筆で行います。書き初めは、その言葉や文章がもつ意味に自分の思いを重ねて書くことで、個性をもち生き生きと輝き始めます。

今年、子供たちはどんな思いを込めて書くのでしょうか。新年を自覚し、新たな気持ちで文字と向かい合ってほしいと思います。そして、文字を正しく整える書写の基礎・基本の技能を発揮し、読みやすく丁寧に書く態度を養うことも大切なねらいです。また、作品を鑑賞し、文字に対する興味・関心を高める機会としたいものです。日本の文字文化をより身近に感じさせる指導を行ってまいります。



○●○書き初め展●○●

日時：1月17日（月）～21日（金）

8時30分～16時30分

場所：1・2年 各教室オープン

3～6年 体育館前の廊下



～書き初め練習の様子～

保健室より

養護教諭 竹内 真理子

新型コロナウイルス感染症によって生活様式が大きく変わってから、2年が経とうとしています。保護者の皆様には、検温や早めのお迎えなど、ご協力いただきましてありがとうございます。

さて、マスクの生活が続く中で、口呼吸をしてる児童が増えているのではという話を学校歯科医の先生よりいただきました。口呼吸を継続することで、慢性扁桃炎や歯並びなどに影響が出てきます。さらに、睡眠時無呼吸症候群になるリスクが増加するという報告もあります。

改善するために「あいうべ体操」をしてみませんか。一日30回を目安に「あ、い、う、べ」とお口の体操をしてみましょう。舌力がついて、自然に口を閉じることができるようになります。「あいうべ体操」をして子供たちの健やかな発達に尽力してまいります。

国際科より

国際科担当 三村 亜都沙

2020年度より小学校で新学習指導要領が全面実施となり、5・6年生の「外国語」が「教科」となりました。外国語によるコミュニケーションを通して、基礎的な知識や技能を身に付けることを目標に取り組んでいます。また、低・中学年の「外国語活動」では、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通してコミュニケーションを図り、基礎学習を学んでいます。高学年では、既習事項を使いながら、自分の思いや考えを、目的・状況・場合に応じて、主体的にコミュニケーションを図ることができるよう学んでいます。日頃の授業では、感染症対策を行った上で、友達同士で会話をしたり、ゲームに取り組んだりして、楽しみながら英語力を向上させていきます。これからもNTと協力して英語が大好きな児童を増やしていきたいと思っております。